

マイケアプラン研究会公開企画  
となり  
お隣人さんなしで大丈夫？シリーズ8

# 「我が事、丸ごと」何のこと？

厚労省や自治体が提唱する  
「我が事、丸ごと」とは  
どういうことなのでしょう。  
市民・住民として  
“よりよい暮らし方”を目指し、  
話し合いませんか？

と き : 2018年2月25日(日) 13:00~16:40

と ころ : ひと・まち交流館 京都 3F 第4・5会議室

参加費 : 500円 定員 : 100名

主 催 : マイケアプラン研究会

後 援 : 京都市地域包括支援センター・在宅介護支援センター連絡協議会  
(申請中) きょうと介護保険にかかわる会  
全国マイケアプラン・ネットワーク  
男性介護者と支援者の全国ネットワーク

## 【内 容】

＊永田 祐さん(同志社大学准教授)による経過・現状報告

「介護予防・日常生活支援総合事業」「地域包括ケアシステム強化法」など

＊身近な取り組み例発表

- ・総合事業利用者さん : 当事者になって思うこと
- ・片山 博昭さん : 北区紫竹学区のまちづくり
- ・谷口 早月さん : 「おいでやす食堂」の取り組み
- ・南條 千人さん : 介護予防とリハビリテーションの役割

2017年4月からスタートした、京都市等における「介護予防・日常生活支援総合事業」について一年間を振り返り、これからの向けての課題について率直な意見交換をしましょう。

また、2017年6月2日に公布された「地域包括ケアシステム強化法(介護保険法、社会福祉法、児童福祉法、障害者総合支援法、医療法の一括改定)に関連して政府が盛んに喧伝している「我が事、丸ごと」や「地域共生社会」とは一体何を意味するのでしょうか。

抽象的な議論ではなく、具体的な事例に基づいて話し合しましょう。

2018年2月5日(月)までに裏面・参加申込書にご記入の上、お申し込みください。

● FAX : 075-581-9956 / メール mycare\_hitomachi@yahoo.co.jp

